

速星地区社会福祉協議会の状況

令和6年4月現在			設立年月	H8.7.24	
会 長	山口 吉弘		副会長	島林英和、木原光治、青野茂樹	
事務局所在地	地区センター内 ・ 公民館内 ・ その他（会長、事務局長宅等）				
事務局TEL	465-6056	事務局FAX	465-6056	事務担当	大浦 文雄
人 口	11,836 人	世帯数	4,912 世帯	高齢化率	22.1 %
主な活動等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 敬老会事業（75歳以上を対象：年1回） ・ いきいきふれあいサロン活動助成（11地区） ・ 配食サービス事業（75歳以上の独居者へ弁当を配達：年10回） ・ 友愛訪問事業（在宅介護家庭へのお見舞い：年1回） ・ 男性料理教室事業（年1回） ・ 福祉連絡員設置事業（民生児童委員へ情報連絡等：随時） ・ 要援護者支援事業（要援護者緊急連絡カードやマップを補充：随時） ・ 異世代交流活動助成（長寿会と児童園児たちの交流に対する助成） ・ 赤ちゃん応援事業（誕生した赤ちゃんへお祝いを贈ると共に地域の情報を知らせる：随時）（速星子育てサロンの開催：月2回） ・ フードドライブ実施により集まった食品を地域の団体に届ける。（9月、2月実施） ・ 園児の使う雑巾を、ボランティアで必要数縫って届ける。（R5年度約1,300枚） 				
					
	子育てサロンの様子 フードドライブで集まった品 幼稚園、保育園へ雑巾を贈呈				
会長のメッセージ	主な活動の他、平成18年頃から地区社協への寄付金を財源に、災害対応のため、車椅子20台を各町内会に、毛布100枚を公民館に備蓄しております。能登半島地震の際は速星公民館が一時避難所となり毛布が大変役立ちました。さらに災害用として購入した炊飯器1式は防災訓練に活用、簡易トイレ100個も備蓄品として増やしました。今後の災害対応としては、床が冷たいホールでの避難も想定しフィットネスマット等を備えていく予定です。				